



長万部町地域おこし協力隊通信



毎年やって来るこの季節、長万部町へ来て2回目の冬となりました。
現在も引き続き、障がい者福祉事業の開始に向けた活動の傍ら、障がいの認定調査業務を町外の施設で行ったり、地域ボランティア活動（ゴミ拾いなど）をしたりしています。

先日、写万岳へ行った際、室蘭市から来られている70歳前後のご夫婦とご一緒させていただき、色々なお話をしました。そのご夫婦は写万岳が好きで毎年必ず登山に来ているとのことでした。町民として、写万岳が誰かに愛される場所であることを嬉しく思います。

長万部町にそんな愛される場所がもっと増えればいいなあと思う今日この頃です。（山谷公一）



↑11/8 写万岳駐車場より

山頂から撮影しようと思いましたが、この後、雨が降りだしました。この霞は雨が降る兆候なのかもしれませんね。



↑11/12 共立のデントコーン畑より

上空で無数の鳴き声が聞こえ、搜索してやっと発見！餌を求めて飛来したオオハクチョウでした。年々増えているみたいです。もはや動物園！



写万岳頂上付近より

夕日がきれいでした。休日は、長万部を満喫しているのでお金を使わず、体を使っています（笑）

登山は、コーヒーを飲みながら、目標に向かって前進していると確認できる貴重な時間です。

スノーシューの跡から先客がいたようです。

登り1時間半、下りは雪板※を使用し10分で終わっちゃいました。

※雪板…ボードに乗って雪上を滑るウィンタースポーツ。スノーボードのように足は固定しないもの。

写真で振り返ると季節の移り変わりに驚くばかりです。

昨シーズンは除雪作業により全身筋肉痛になり肩が上がらなくなった日々を思い出します。

今年も色々な工夫をしながら活動していきたいと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願いします。